



# 改正DV法が求める 医療関係者の積極的な役割

## ——精神的被害を見逃さない——

東京ウィメンズプラザでは、配偶者暴力(DV)被害者の支援に関わる職務関係者を対象に研修を実施しています。本研修は、法改正・施策により精神的DVの被害者支援における保健・医療の役割が大きく位置付けられたことを受け、被害の早期発見、支援に確実につなぐソーシャルワーク連携の修得、アセスメントツールや支援フローの活用を学びます。

### ◆オンライン研修(Zoom ミーティングライブ配信)◆

日時: 令和 8 年 3 月 10 日 (火) 13:15~16:50

受付開始:13:00

当研修参加者の事前・事後学習のために、研修前後1週間:3月3日(火)~17日(火)、  
「配偶者暴力被害者支援のための研修用DVD(R6改訂版)」をYouTube 限定公開します

13:15   14:35	<b>【講義1】改正DV法をふまえて、医療・保健職務関係者が知っておくべきこと</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ DVとは、どのような暴力か</li><li>・ 精神的被害の大きさになぜ注目するのか、 令和6年施行DV法改正の特徴</li><li>・ 医療のできることで被害者・加害者が医療機関に訪れるとき</li><li>・ 対応を誤ると何が起ころうか</li></ul>	<b>北仲 千里 さん</b> (NPO 法人全国女性シェルターネット共同代表)
14:35   14:50	<b>【情報提供】医療関係者のための配偶者暴力被害者対応マニュアルについて</b>	東京都生活文化局 男女平等参画課 職員
～ 休憩 10分 ～		
15:00   16:50	<b>【講義2】被害・加害を発見・察知した現場は、何を基準に判断・行動できるか</b> ——スクリーニング、対応マニュアル、支援フローの実際—— <u>&lt;講義&gt; 15:00~16:20(80分)</u> <ul style="list-style-type: none"><li>・ さまざまなツールがある理由 ——見えにくい状況への介入、二次被害の予防</li><li>・ 活用できる／参考になるマニュアル、ツールは？</li><li>・ DV被害が疑われるときの対応(事例)</li></ul> <u>&lt;セッション&gt; 16:20~16:50(30分)</u> <ul style="list-style-type: none"><li>・ チームで対応し支援する——看護師、保健師、MSW(医療ソーシャルワーカー)、その連携先は、どのように動けるか</li><li>・ 質疑応答</li></ul>	<b>加藤 雅江 さん</b> (杏林大学保健学部教授。 精神保健福祉士、 社会福祉士)  <b>&lt;セッション&gt;</b> <b>北仲 千里 さん</b> <b>加藤 雅江 さん</b>

●対象 保健・医療関係者(医療ソーシャルワーカー、医師、看護師、助産師、保健師等)、男女平等参画施策担当課およびセンター、相談員や職務として女性や子供の支援に関わる関係者、警察官

申込締切: 3月3日(火) ※ 申込みに際しては裏面の注意事項を必ずお読みください。

北仲 千里(きたなか ちさと)さん

専門は社会学(ジェンダー論)。広島大学ハラスメント相談室准教授。NPO 法人性暴力被害者サポートひろしま代表理事、内閣府第 6 次男女共同参画基本計画策定専門調査会委員も務める。市区町村 DV 相談窓口、配偶者暴力相談支援センター、民間団体・シェルター、および医療機関の被害支援・連携についての全国的調査にも携わっている。



加藤 雅江(かとう まさえ)さん

医療ソーシャルワーカーとして虐待やDV被害の院内支援フローやマニュアル作成に携わった。現在は地域の居場所、子ども・若者支援のNPOも運営。社会福祉法人子どもの虐待防止センター評議員、日本子ども虐待医学会代議員、NPO法人居場所作りプロジェクトだんだん・ばぁ代表ほか兼務。著書に『死にたい気持ちに触れるということーソーシャルワーカーが見ている景色』ほか。

**参加申込みには2つの手順が必要です**

## 新しくなりました！

下記★URL から受信可能なメールアドレスを登録してください。  
登録したアドレスにメールが届いたら、メール認証は完了です。

STEP1で送信されたメールには、「申込フォームの URL」が掲載されています。  
引き続き必要事項をご入力いただき、お申込みください。

※ 同一端末で複数名がオンライン受講する場合も、全員分お申込みください。



★参加申込はまずこちらから⇒ <https://logoform.jp/form/tmgform/1404156>

申込締切 3月3日(火)

こちらの二次元コードからも  
ご登録いただけます。

- (1) ご登録アドレスに、配信 URL や注意事項を掲載した「受講案内」メールを 3月5日(木)まで にお送りします。
- (2) つづいて、「申請に対する電子文書発行のお知らせ」メールをお送りします。  
研修資料ダウンロード URL が掲載されています。事前にお手元にご用意ください。

※ メールが届かない、資料のダウンロードができない場合  
3月9日(月)正午までに下記問い合わせ先にご連絡下さい。

研修当日のご連絡には対応できかねます、ご了承ください。

- ・第三者への URL の転送、共有は固くお断りします。
- ・研修内容の無断録音・録画・スクリーンショット撮影は禁止です。
- ・後日のアーカイブ配信はございません。
- ・個人情報研修の運営目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。



東京都生活文化局 東京ウィメンズプラザ 事業調整担当  
〒150-0001 渋谷区神宮前 5-53-67

TEL: 03(5467)1980

Mail: [wkoza@tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp](mailto:wkoza@tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp)